

原料費調整（スライド）制度に基づく2019年8月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただきますことになりましたので、お知らせいたします。

敬具

記

- 「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2019年8月検針分に適用される従量料金単価を、2019年7月検針分に適用される従量料金単価に対し、1 m³あたりー2円48銭（税込）調整させていただきます。
- 標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合、ガス料金は月額5,661円（税込）となり52円（0.91%）お支払額が減少します。

※ 原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（1 m³あたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2019年3月～2019年5月のLNG、プロパンの平均原料価格を2019年3月～4月の貿易統計確報値、2019年5月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は57,550円/tとなります。2019年7月検針分のガス料金調整額を算定した2019年2月～2019年4月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2019年3月～2019年5月の実績平均原料価格は、トンあたり2,780円下降することになり、料金調整は上記のとおりとなります。

●2019年8月検針分に適用される一般契約料金（消費税等相当額を含みます。）

2019年7月検針分の従量料金単価に対して-2.48円の調整となります。

| 料金表 | 1か月の 使用量 | 基本料金 (1か月あたり) | 従量料金単価 (1 m ³ あたり) | |
|-----|---|------------------|-------------------------------|----------|
| | | | 2019年8月 | 2019年7月 |
| A | 0 m ³ から 10 m ³ まで | 959.04 円 | 255.64 円 | 258.12 円 |
| B | 10 m ³ を超え 170 m ³ まで | 1,564.48 円 | 195.09 円 | 197.57 円 |
| C | 170 m ³ を超え 500 m ³ まで | 4,604.90 円 | 177.21 円 | 179.69 円 |
| D | 500 m ³ を 超える | 10,480.10 円 | 165.46 円 | 167.94 円 |

※基本料金は変わりません。

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

●2019年8月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合

| 2019年8月適用料金 (a) | 2019年7月適用料金 (b) | 増減 (c) (a) - (b) | 増減率 (c) / (b) |
|-----------------|-----------------|---------------------|------------------|
| 5,661 円 | 5,713 円 | -52 円 | -0.91% |

1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。

2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2011年～2015年の月平均使用量です。

●平均原料価格推移 (円 / t)

| | 2019.3～2019.5 | 2019.2～2019.4 | 基準平均原料価格 |
|--------------------|---------------|---------------|----------|
| LNG平均輸入価格 (貿易統計値) | 57,370 | 60,390 | 42,480 |
| プロパン平均輸入価格 (貿易統計値) | 56,750 | 53,530 | 39,600 |
| 平均原料価格 (LNG換算) | 57,550 | 60,330 | 42,520 |

※平均原料価格=LNG平均輸入価格×0.9645+プロパン平均輸入価格×0.0390 (10円未満四捨五入)